

# 子どもたちの電子メディアの利用実態に関するアンケート調査結果の概要

## (幼稚園及び保育園の園児)

### 1 調査の概要

#### (1) 調査目的

テレビ・ビデオ、テレビゲーム等の電子メディアと子どもたちとの関係を健全なものにするための条例化を含めた取組の検討に必要な基礎資料を得ることを目的として、幼稚園・保育園の園児の電子メディアの利用実態等について調査を実施した。

#### (2) 調査の実施主体

広島市

#### (3) 調査の概要

ア 対象者 広島市内の市立の幼稚園及び保育園(各4園を抽出)の園児の保護者  
各300人程度

イ 調査方法 各園の協力を得て、保護者に配付し、各園で回収した。また回答に当たっては匿名とし、回収に当たっては封筒を用いた。

ウ 調査時期 平成16年9月～10月

#### エ 回収数

区 分	対象者数	回収数	回収率
幼稚園の園児の保護者	350	303	86.6%
保育園の園児の保護者	374	319	85.3%
合 計	724	622	85.9%

#### オ 回答者の子どもの状況

区 分	人 数	性別		
		男子	女子	性別不明
0 歳	3	2	1	
1 歳	24	10	14	
2 歳	48	26	22	
3 歳	65	34	31	
4 歳	145	63	80	2
5 歳	208	105	103	
6 歳	127	74	53	
年齢不明	2		2	
合 計	622	314	306	2

#### (4) 主な調査項目

ア テレビ・ビデオの視聴状況

イ 子どもにテレビ・ビデオを見せ始めた時期

ウ 授乳時や食事時における状況

エ テレビ・ビデオによる子守り

オ テレビ・ビデオの視聴に関する制限

カ テレビゲームの利用状況

キ テレビゲームを始めた年齢

ク テレビゲームをする時間

ケ テレビゲームの利用に関する制限

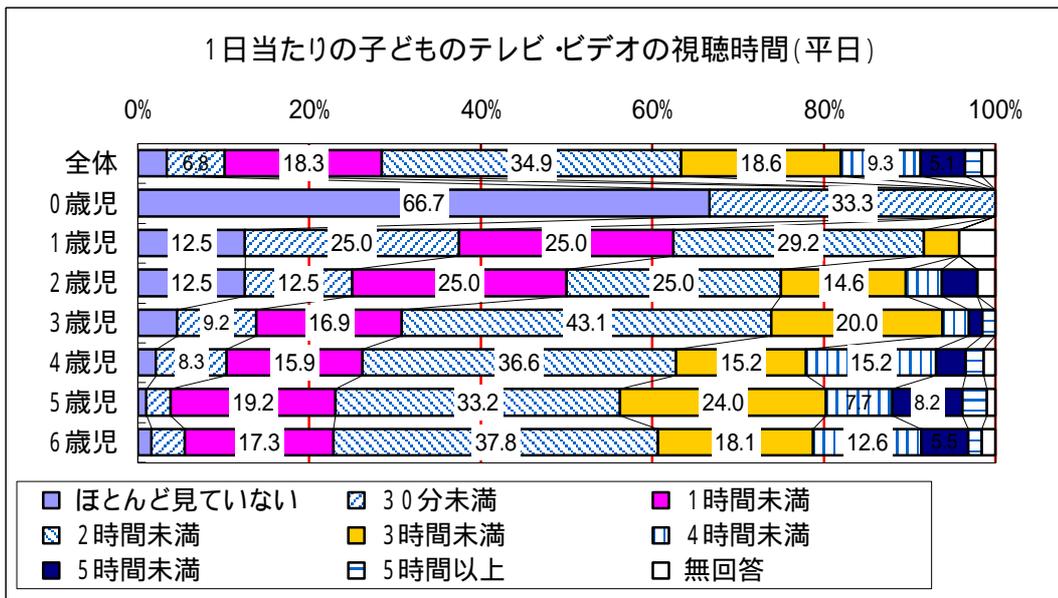
## 2 乳幼児のテレビ・ビデオの視聴状況

### (1) テレビ・ビデオの視聴状況

#### ア 平日

平日の、1日当たりの子どものテレビ・ビデオの視聴時間については、全体でみると「1時間以上2時間未満」が最も多く(34.9%)、次いで「2時間以上3時間未満」(18.6%)、「30分以上1時間未満」(18.3%)の順となっている。

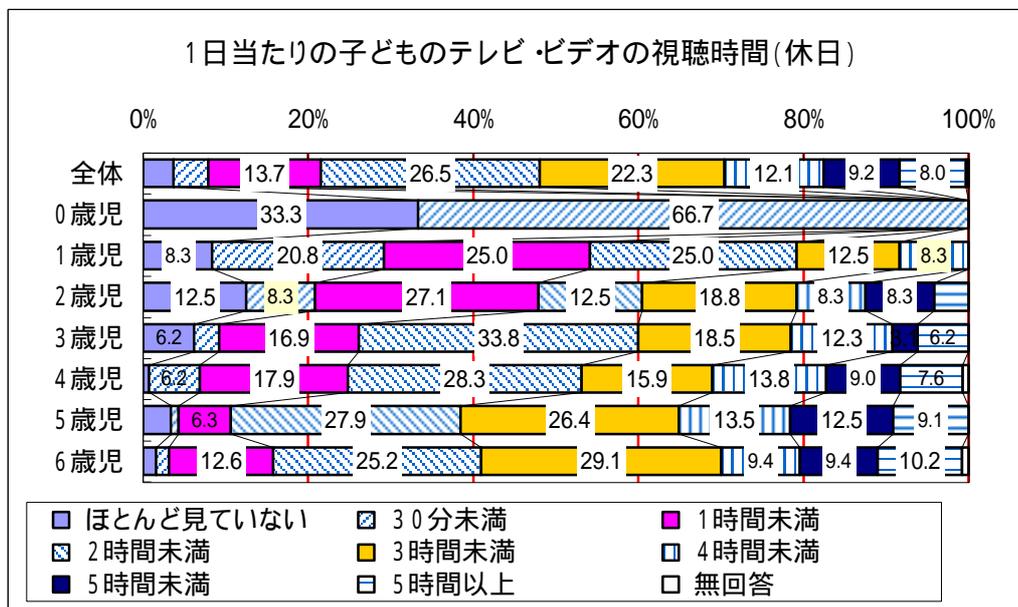
子どもの年齢別でみると、年齢が高くなるにつれ、視聴時間が増加する傾向にあり、4歳から6歳では3時間以上視聴している子どもが約20%となっている。



#### イ 休日

休日の、1日当たりの子どものテレビ・ビデオの視聴時間については、「1時間以上2時間未満」が最も多く(26.5%)、次いで「2時間以上3時間未満」(22.3%)、「30分以上1時間未満」(13.7%)と平日と同じ順番となっているが、平日と比べ、視聴時間が長い傾向が見られる。

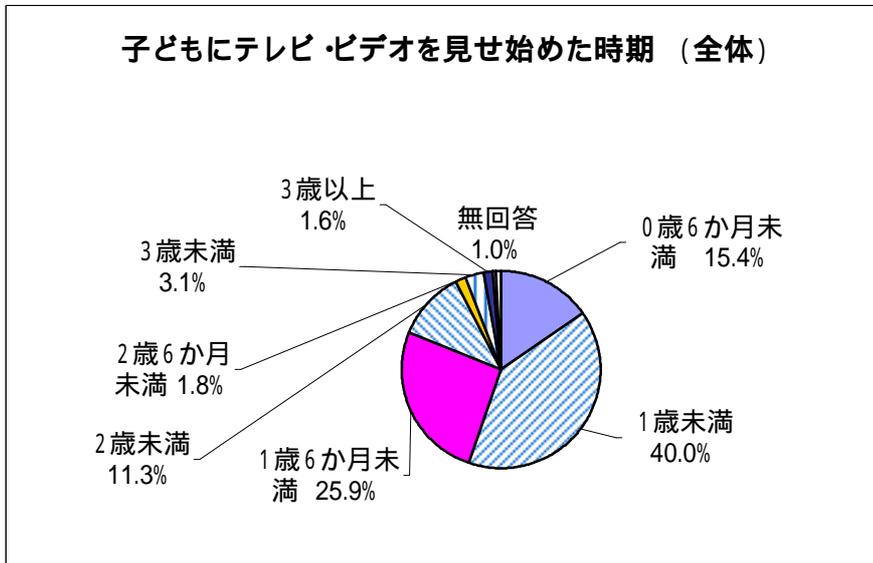
また、子どもの年齢別にみると、4歳から6歳では3時間以上視聴する子どもが約30%を示している。



(2) 子どもにテレビ・ビデオを見せ始めた時期

子どもにテレビ・ビデオを見せ始めた時期については、一番多かったのが「0歳6か月以上1歳未満」(40.0%)で、次が「1歳以上1歳6か月未満」(25.9%)となっている。

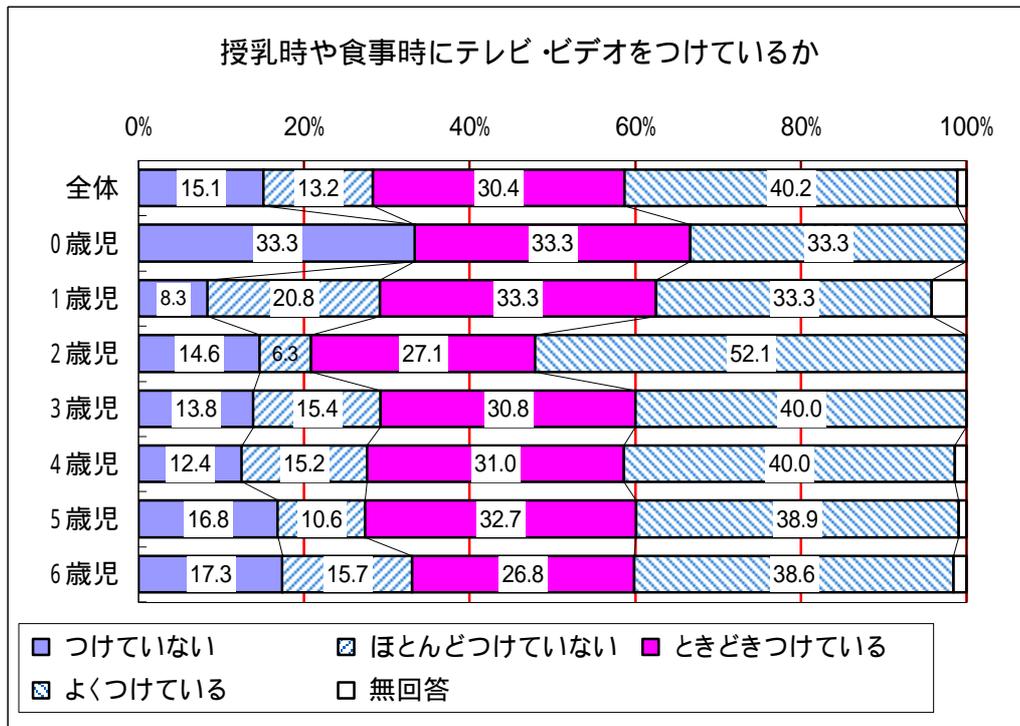
1歳までに約55%、2歳までに約93%の子どもが、テレビ・ビデオを見ていることになる。



(3) 授乳時や食事時における状況

授乳時や食事時にテレビ・ビデオを「よくつけている」が最も多く(40.2%)、次に「ときどきつけている」(30.4%)となっており、あわせて約71%となっている。

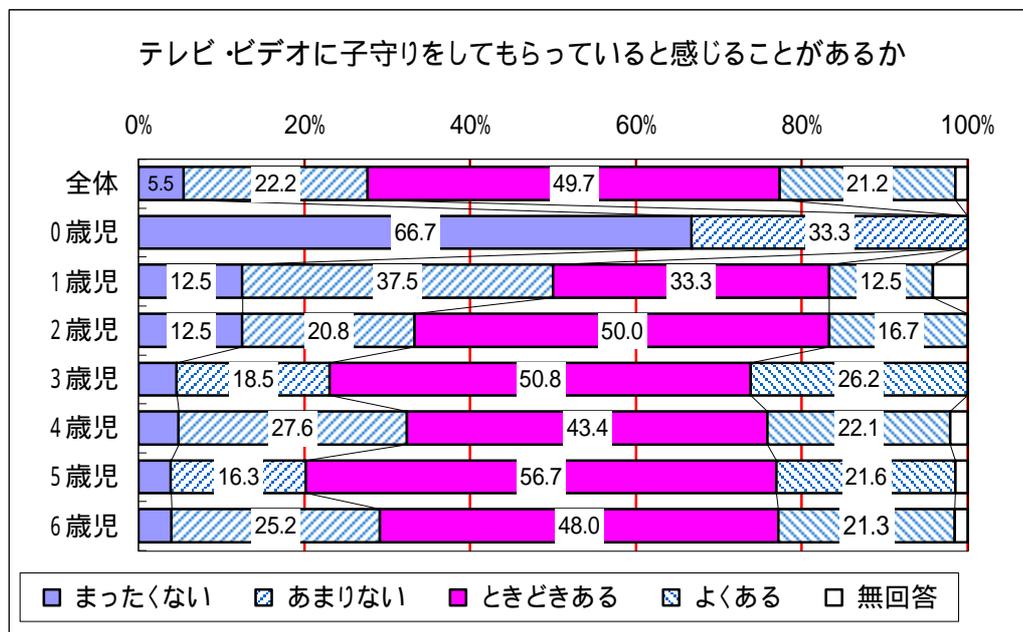
子どもの各年齢別にみると、「よくつけている」と「ときどきつけている」と回答した者の割合は、2歳児が最も多い(79.2%)が、それ以外の年齢でも7割前後となっている。



(4) テレビ・ビデオによる子守り

テレビ・ビデオに子守りをさせていると感じている保護者は、「ときどきある」(49.7%)が最も多く、「よくある」(21.2%)とあわせて約71%となっている。

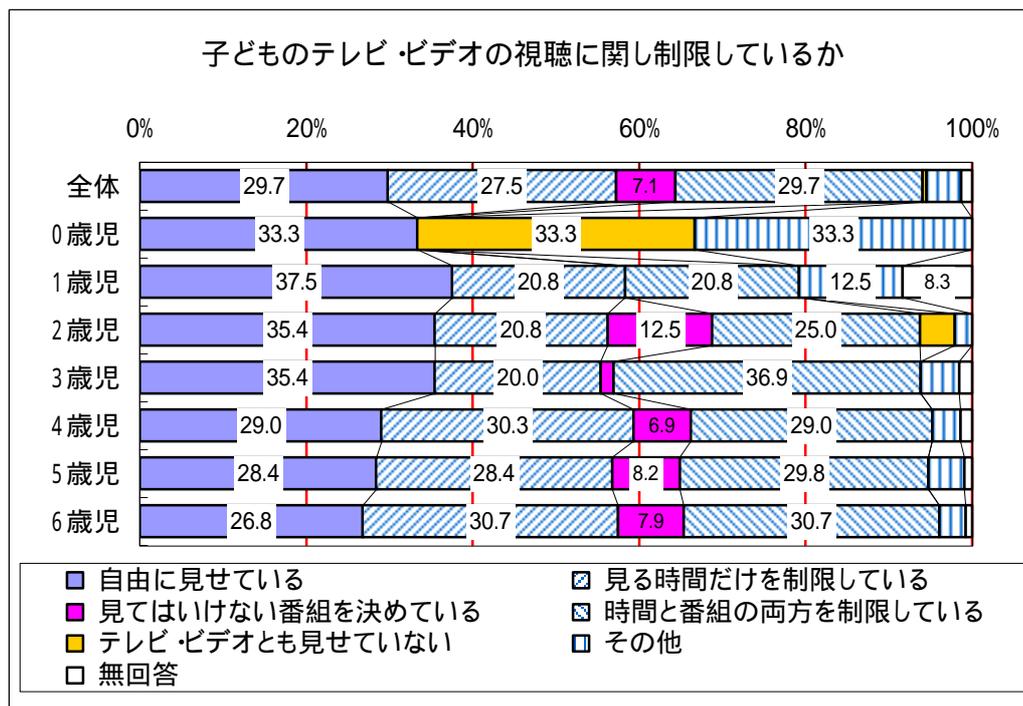
年齢別にみると、子どもの年齢が1歳、2歳、3歳と高くなるほど、子守りをしてもらっていると感じる人が多くなる傾向があり、5歳児では78.3%となっている。



(5) テレビ・ビデオの視聴に関する制限

テレビ・ビデオの視聴に関して、子どもに対し、「見る時間だけを制限している」(27.5%)、「見てはいけない番組を決めている」(7.1%)、「両方を制限している」(29.7%)と、約64%の保護者は、なんらかの制限をしていると回答している。

年齢別にみると、子どもの年齢が高くなるほど、何らかの制限をしているとする者が多くなる傾向である。

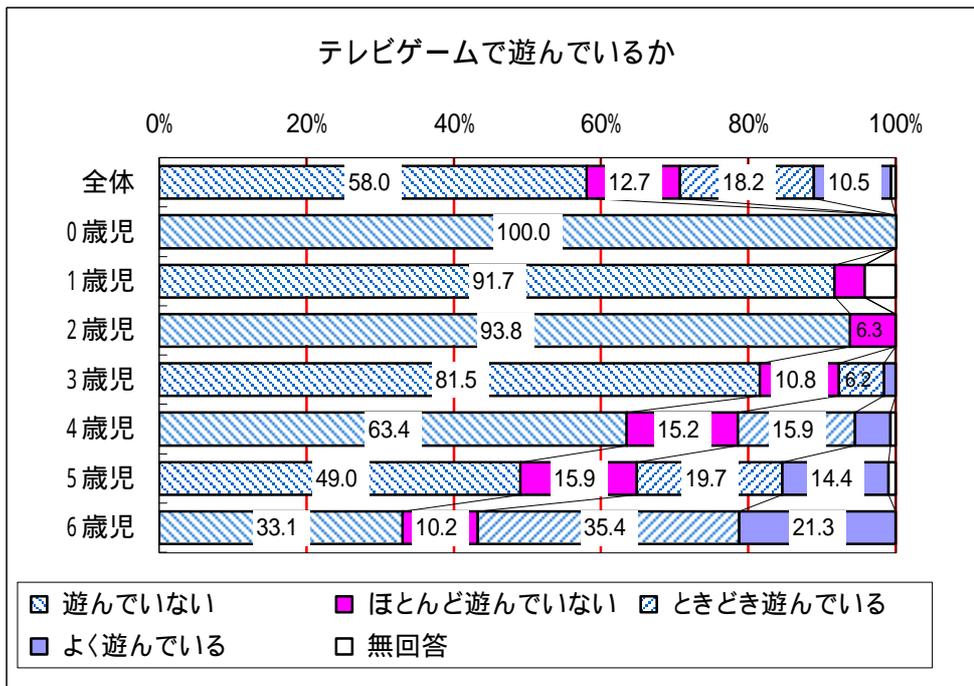


### 3 テレビゲームの利用状況

#### (1) テレビゲームの利用状況

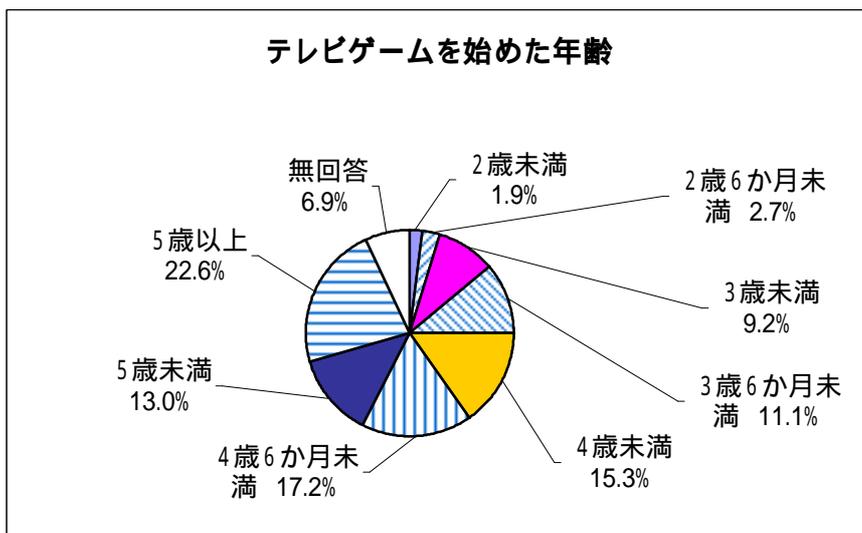
テレビゲーム(携帯用ゲーム機を含む。)で「遊んでいない」が最も多くなっており(58.0%)、逆に遊んでいると回答した保護者は、「よく遊んでいる」「ときどき遊んでいる」をあわせて約29%となっている。

年齢別では、年齢が高くなるほど遊んでいる割合が高くなり、6歳では「よく遊んでいる」「ときどき遊んでいる」をあわせて約57%となっている。



#### (2) テレビゲームを始めた年齢

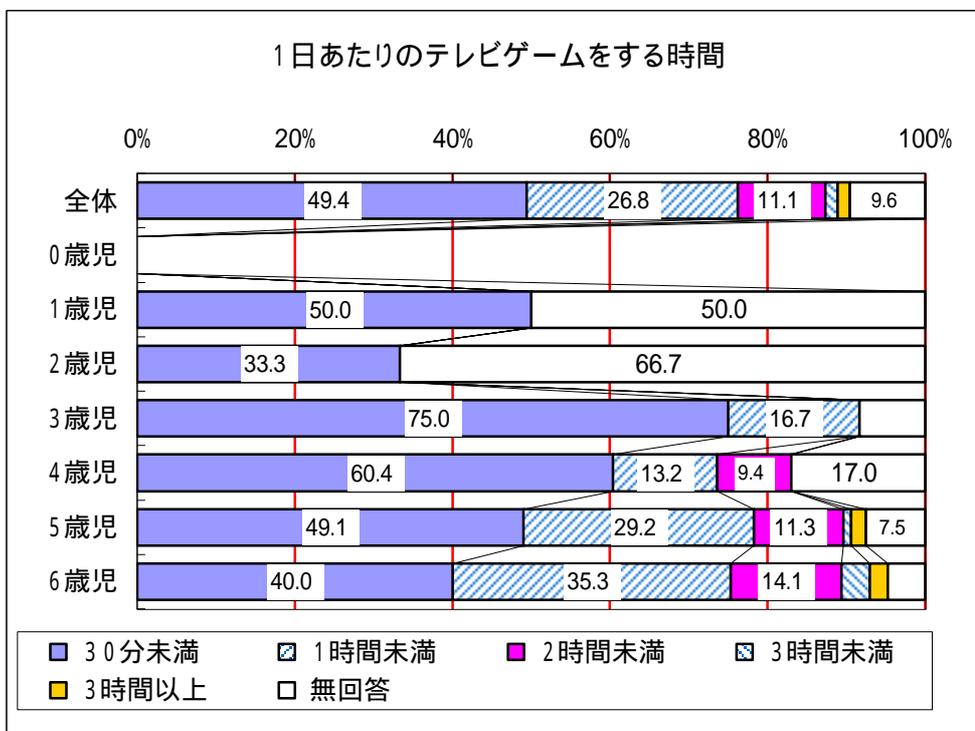
テレビゲームを始めた年齢で、最も多いのが「5歳以上」(22.6%)、次に多いのが「4歳6か月未満」(17.2%)、「4歳未満」(15.3%)となっている。



(3) テレビゲームをする時間

テレビゲームで遊んでいないと回答した保護者(361人)を除く261人を対象にした質問では、最も多かったのが「30分未満」(49.4%)であり、次に「30分以上1時間未満」(26.8%)となっている。

年齢別では、年齢が高くなるほど遊ぶ時間の割合が高くなり、6歳児では2時間以上する子どもが約6%となっている。



(4) テレビゲームの利用に関する制限

テレビゲームで遊ぶことについて、「遊ぶ時間だけを制限」が最も多く(40.2%)、「時間と内容の両方について制限」(25.3%)が次いでおり、約69%の保護者が何らかの制限をしている。

